

平成28年10月採用予定の

市職員募集

問い合わせ 総務課 ☎2122



申し込み期間

○持参による申し込み

7月1日(金)～22日(金)(土・日曜日、祝日を除く8時30分～17時15分)

○郵送による申し込み

7月22日(金)までの消印のあるものに限って受け付けます。

申込書を折らずに封筒に入れ、封筒の表に「受験申込」と赤色で明記し、総務課に郵送してください。なお、7月19日(火)以後に投函する場合は、速達にしてください。

提出書類

○所定の申込書(総務課または市ホームページにあります。必要事項を記入して、署名してください)

○最近撮影した正面向き、上半身無帽の写真(縦5cm×横4cmのもの)を申込書の所定欄に貼ってください)

○返信用封筒1部(受験票返送用)(長型3号(12cm×23・5cm)の封筒に、82円切手を貼り、郵便番号・宛先・氏名を明記したもの)

○身体に障害のある人を対象とした一般事務職を受験する方は、身体障害者手帳の写し

提出先

〒739-0692

大竹市小方1丁目11番1号
大竹市総務部総務課職員秘書係

受験票の送付

受験票は、7月29日(金)までに受験番号を記入して返送します。8月1日(月)までに到着しないときは総務課まで連絡してください。

合否発表

合格者の受験番号を市役所本庁舎1階掲示場(南玄関前)に掲示するほか、市ホームページに掲載します。なお、合格者には個別に通知します。(1次試験の合格発表は8月16日(火)です)

※平成29年4月1日採用予定の市職員募集については、市広報8月号でお知らせする予定です。

1次試験日・場所	職種	定員	対象	試験内容	留意事項
とき 8月7日(日) 9時40分～ ところ 市役所本庁舎 3階大会議室	身体に障害のある人 を対象とした 一般事務職	若干名	昭和56年4月2日以降に生まれた人(平成29年4月1日時点の年齢で35歳まで)で、次のいずれにも該当する人 (1)身体障害者手帳の交付を受け、その障害の程度が1級から6級までの人 (2)介護者なしに一般事務職として職務の遂行が可能な人 (3)活字印刷文による出題に対応できる人 (4)口述による面接試験に対応できる人	○教養試験(択一式) 出題分野 ・社会、人文、自然に関する一般知識 ・文章理解、判断推理、数的推理、資料解釈に関する一般知能 ○職場適応性検査	地方公務員法第16条の「欠格条項」に該当する人は受験できません。 また、次に該当する日本国籍を有しない人も受験できません。ただし、採用後、公権力の行使または公の意思の形成に参画する職に就くことができません。 ○出入国管理及び難民認定法による永住者(平成28年9月30日までに取得見込みの人を含む) ○日本国との平和条約に基づき日本の国籍を離脱した者等の出入国管理に関する特例法による特別永住者(平成28年9月30日までに取得見込みの人を含む) 採用について ○最終合格者は、職種ごとに採用候補者名簿に登載します。この名簿の有効期間は、原則として平成28年10月1日から平成29年3月31日までです。 ○採用は、原則として平成28年10月1日以降で、名簿に基づき、順次採用を決定します。 ○日本国籍を有しない人で、日本国籍または永住者もしくは特別永住者の在留資格を取得見込みの人は、平成28年9月30日までに取得できない場合、採用される資格を失います。
	土木技術職	若干名	昭和56年4月2日以降に生まれた人(平成29年4月1日時点の年齢で35歳まで)	○専門試験(択一式) 出題分野 数学、物理、応用力学、水理学、土質工学、測量、土木計画(都市計画を含む)、土木施工 ○職場適応性検査	
	建築技術職	若干名	昭和56年4月2日以降に生まれた人(平成29年4月1日時点の年齢で35歳まで)	○専門試験(択一式) 出題分野 数学、物理、構造力学、材料学、環境原論、建築史、建築構造、建築計画(都市計画、建築法規を含む)、建築設備、建築施工 ○職場適応性検査	
2次試験	8月下旬に実施する予定です。日程・場所などは1次試験の合格者に別途通知します。 試験内容：個人面接、集団討論、小論文試験				
3次試験(一般事務職のみ)	日程・場所などは2次試験の合格者に別途通知します。 試験内容：個人面接				

※ 初任給は平成28年4月1日現在で、学歴、年齢に応じておおむね149,000円から183,300円ですが、学校を卒業後、経験年数を持つ方は、前歴を換算して初任給を決定します。